

気づいちゃった補足説明 (No.3)

2025年3月20日公開開始

○ 心を磨くための修行の1つと考えて募金をしたり、天国に入り
たいから募金したりしては、募金（善行）は長続きしないもので
す。確かに、これらの思考は、募金を始める切っ掛けになるのは事実
です。

「第4巻」でバーバネル君は次のように語っています。

*

我々銀河霊は、まず、すべてのものに愛を注ぐ実践を始めます。こ
れは己の霊格を向上させる目的を持ったものですが、次第に目的意識
は薄れ、飢えている人、寝る場所もない人、病に苦しんでいる人、救
いを求めている人がいるから愛の手を差し伸べるのだと、自然に体が
動くようになります。

*

と。

このように、「飢えている人、寝る場所もない人、病に苦しんでい
る人、救いを求めている人がいるから愛の手を差し伸べるのだと、自
然に体が動くようになる募金」が本物だと思います。

同様に、「恒星霊界大学院博士課程最高難度クラスで講義をする」
のは、自身が大霊に進化するための修行課題だと考えているうちは、
有意義な講義はできないものです。ここも、「銀河霊に進化したい
（=もっと高い霊格者・霊力者になりたい）と考えている恒星霊たち
に、自分が持っている霊力をすべて伝授するのだと、自然に口が動く
ようになる講義」が本物だと思います。

下線部の思考・実践は応用範囲が広いと思います。

○1日で健康体を作ることはできない。だから、幼稚園生のころから、健康を意識して、規則正しい生活と適度な運動と休息を心掛けよう。同じように、1日で膨大な徳を積むことはできない。だから、幼稚園生のころから、徳積み（＝善行の実践）をスタートさせよう。そうすれば、二十歳のころには、とても健康で、かつ、徳分の高い人間になっていることでしょう。

○「虹の掛け橋」の普及によって戦争による絶滅の危機が回避できたとき、「雨降って地固まる」の諺のように、軍事力に頼らない恒久的な平和が確立されると信じます。

○「第2巻 第12章 7 病気の苦しみに逃げたい」で、

＊

Wさんは仏の言葉を信じ、周囲の人たちから屈辱的な仕打ちを受けても、どんな苦難に出合っても、常にやさしい心を保つよう努めました。痛みから時々顔を顰めてしまうこともありましたが、すぐに仏の言葉を思い出して、笑顔に戻しました。

神仏の目から観て、病気を一生背負って味わう苦しみに匹敵する、血と涙の苦難に耐える修行でした。

3年が経過しました。Wさんはとても柔和な顔に変わっていました。仏の目と心を得て、すべての苦しみに逃れる術を身につけたのです。そして気が付いたら病気が治っていました。

＊

と、語っているように、病気を一生背負って味わう苦しみに匹敵する、血と涙の苦難に耐える修行（＝善行）を実践しないと病気が治らないように、戦争を止めるには、続けることによって起こる悲惨な苦しみに・損失・犠牲に匹敵する、苦しみに・損失（領土：住む場所を失う

など)・犠牲(漁業権・資源の採掘権を失うなど)を双方が負う強い覚悟が必要になると思います。

しかし、想像して欲しいので、戦争がいつまでも続く世界と、終わった世界を。

今の皆様は霊界通信力がほぼゼロの状態ですから、霊界(天国と地獄)と輪廻転生の存在に確信が持てないと思いますが、「第6巻はじめに」で、

＊ ＊

第5巻までにお示したように、私は、霊界にいたとき、ネーム君(宇宙霊)たちと、五霊を始めとする銀河霊たち(皆様を含む)と、愛と知恵と勇気と希望の善想念を注ぎ、そして崇高な(?)神仏の教えを吹き込んだ、次のような文字や言葉を創造し、人類の意識層へ働き掛ける霊力を行使して、地上へ届けました。ただし、この霊力は、霊界にいたとき、地上でこれを受信することを誓った銀河霊に対してのみ、最大級の注意を払い、かつ各霊体の自由意志を尊重しながら行使しました。

(途中、省略)

理由は、この世界(霊界と地上世界)は、神仏たちが司(つかさど)って(統率して)いる実相の姿と、(死後の)霊界(天国と地獄)と輪廻転生・再生の法則・存在を信じて頂きたいと考えたからです。

＊ ＊

と、語っているように、霊界と輪廻転生は存在しているのです。

しかも、命を付与された霊体(=皆様)は肉体が滅んでも霊として永遠に(1兆の1兆乗年以上)生き続ける(命が保障されている)のです。

1兆の1兆乗年、敵と認識した者たちと殺し合う世界(=地獄)で輪廻転生を繰り返すか、それとも互いに譲り合い助け合って生きる世

界（＝天国）で輪廻転生を繰り返すか、冷静になって判断していただきたいと思います。

ネイム 皆様に考えていただきたいのです。もし、地上の人間が、戦争（＝戦争による絶滅）を止める霊力（≡話術）を持っていたならば、第一霊（創造主）が地上に降誕する必要はないと思いませんか？

つまり、地上人類全員で協力し英知を結集しても戦争を止めることができないから、第一霊自ら降誕したのだと。

五霊と天女たち そのとおりですわ。